



第89回 定時株主総会

平成24年6月28日

株式会社ダイドーリミテッド





第89回 定時株主総会

平成24年6月28日

株式会社ダイドーリミテッド



当連結会計年度の事業環境

招集ご通知

→ P3

日本経済

国内景気と個人消費の先行きは不透明

- 震災の影響による経済活動停滞から回復の傾向
- 欧米の財政問題による急激な円高、株価の低迷

衣料品業界

引き続き、厳しい状況

- 景気や雇用情勢の先行き不安、所得の伸び悩み
⇒消費マインドの改善に至らず

当連結会計年度の主な取り組み

「お客様第一」「品質本位」の基本理念の基、
経営の効率化を推進

中国

【製造面】 大都利美特(中国)投資有限公司を
中心に経営効率化

- 生産体制の整備
- 主力製造ラインの移設

【販売面】 スーツのオーダーメイドの店舗展開を
推進

当連結会計年度の主な取り組み

「お客様第一」「品質本位」の基本理念の基、
経営の効率化を推進

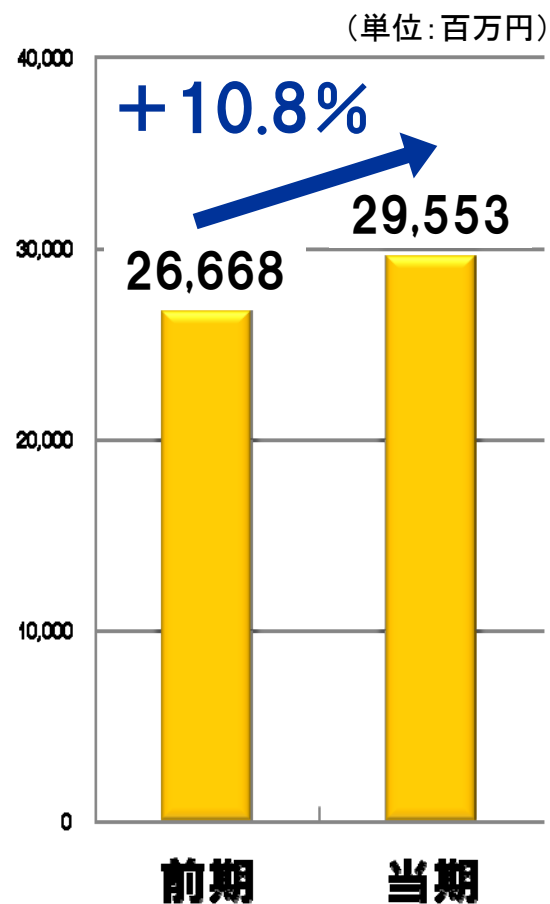
日 本

- 【衣料事業】●不採算店舗の撤退
●チャネル特性に合った販売方法と商品供給
- 【不動産賃貸事業】集約した資産の一元管理
- 【グループ経営】グループ総合力の向上に注力
 - 連結子会社の事業の一部撤退
 - 分社経営体制の強化と経費の削減

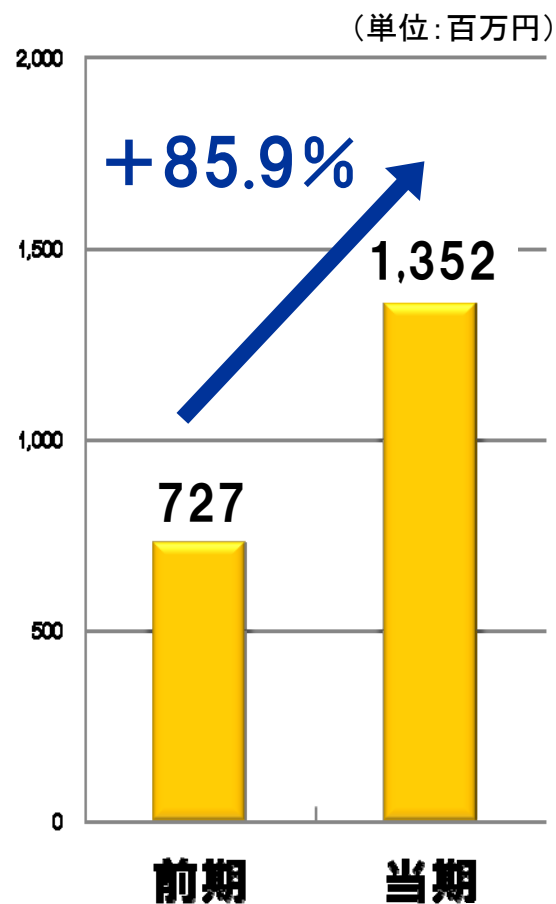
連結業績

招集ご通知
→ P3

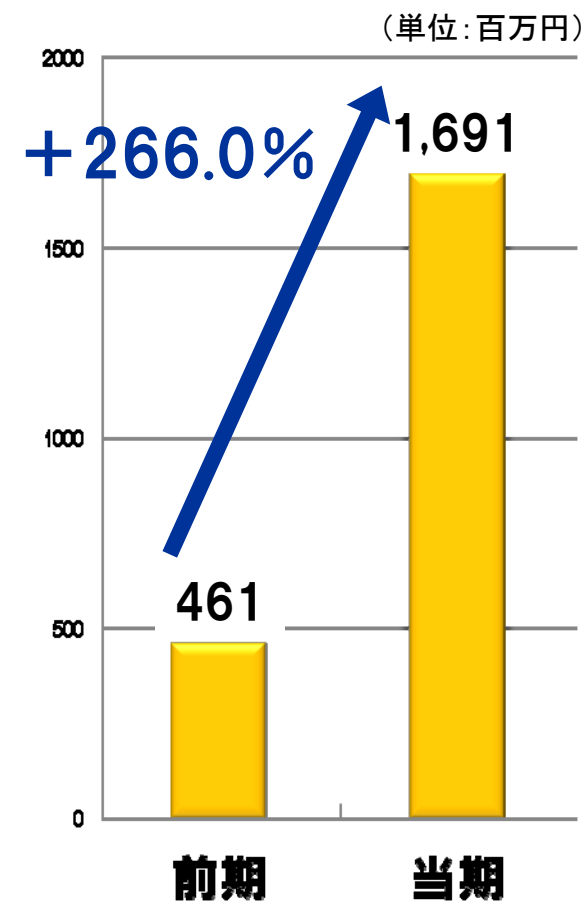
売上高



営業利益



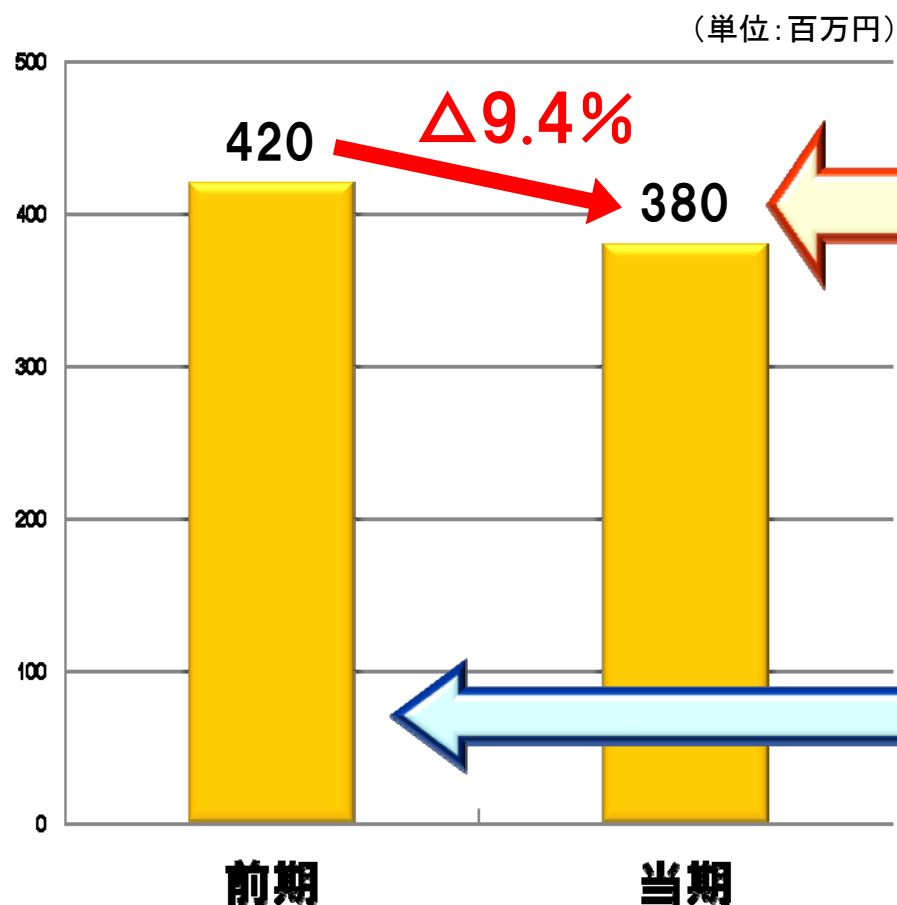
経常利益



連結業績

招集ご通知
→ P3

■ 当期純利益



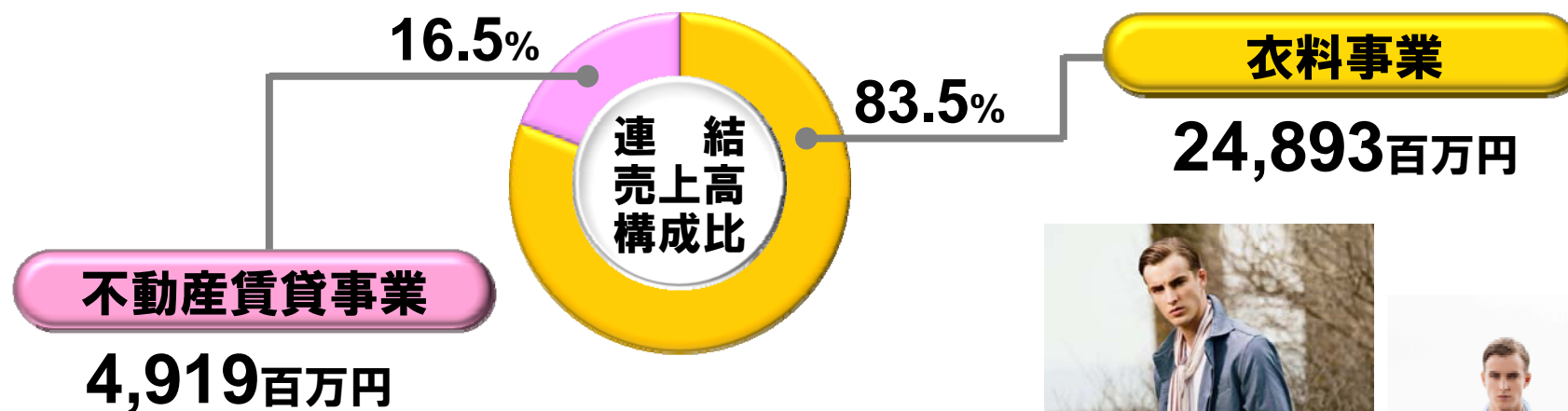
【当期】

- 特別利益 126百万円
 - 投資有価証券売却益 等
- 特別損失 354百万円
 - 事業構造改善費用
 - 店舗撤退などによる固定資産除売却損 等

【前期】

- 特別利益 47百万円
- 特別損失 897百万円

各事業の概況（連結）



* 写真は、ニューヨーカー 2012春夏コレクションより

DAIDON
FOR WOMEN'S CLOTHING (P. 10)

その他の現況

- 直前3事業年度の財産及び損益の状況 P5
- 重要な子会社等の状況 P6
- 主要な事業内容 P10
- 主要な営業所及び工場 P10
- 使用人の状況 P11
- 主要な借入先の状況 P11
- 株式の状況 P12
- 新株予約権等の状況 P13－14
- 会社役員の状況 P15－18
- 会計監査人の状況 P19

- 業務の適正を確保するための体制 P20－22

連結貸借対照表【資産の部】

(単位: 百万円)

	前期末	当期末
流動資産	51,153 15,228	48,441 13,242
固定資産	35,924	35,198

総資産

前期末比 $\Delta 2,712$ 百万円

- 現金及び預金: 2,837百万円
(前期末比 $\Delta 2,702$ 百万円)
* 借入金の返済などに充当

- 有形固定資産: 12,637百万円
(前期末比 $\Delta 1,440$ 百万円)
- 投資その他の資産: 21,573百万円
(前期末比 $+498$ 百万円)

連結貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位: 百万円)

前期末	当期末
51,153	48,441
流動負債 10,524	流動負債 9,590
固定負債 16,143	固定負債 14,329
純資産 24,485	純資産 24,521

負債合計

前期末比 **△2,747百万円**

●長短期借入金は8億円の減少

純資産

前期末比 **+35百万円**

自己資本比率: 50.2%
(前期末比 **+2.7ポイント**)

その他

招集ご通知

→ P24～35

連結損益計算書

招集ご通知
P24

連結株主資本等変動計算書

招集ご通知
P25・26

連結注記表

招集ご通知
P27～35

個別業績

招集ご通知
P36～44

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P7～9

市場環境

依然として不透明な、厳しい状況

ダイドーグループの今後の経営方針

『お客様第一』『品質本位』の基本理念のもと、
製造から販売まで完結できる総合力を活かして

利益体質を構築

具体的な施策

招集ご通知

→ P7～9

①「価値ある企業」への進化

②「業績志向の経営」の実行

招集ご通知

→ P7~9

「価値ある企業」への進化

全世界の人々のために、人類の財産を継承し、
中国から供給する・・・

長い年月をかけて絶え間ないイノベーションの積み重ねにより築き上げられた人類の財産

エキストラファイン
メリノウール

+

ファイン
ウーステッド

+

欧米仕立て
ハンドメイドライン



「価値ある企業」への進化

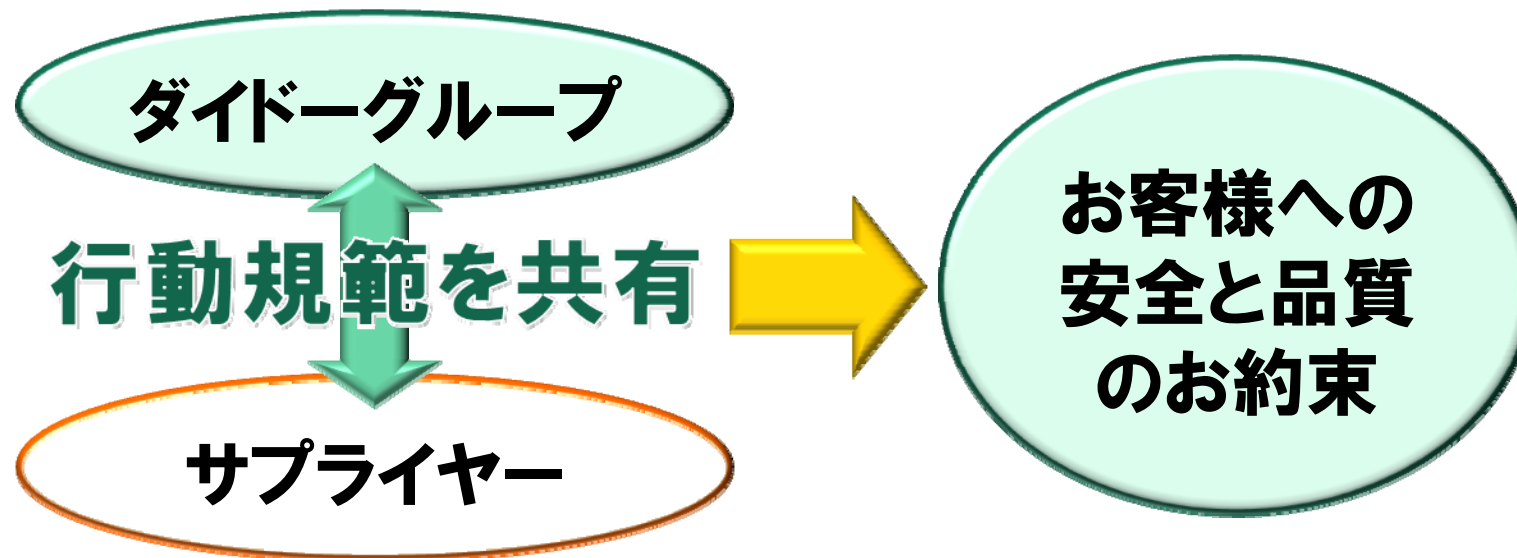
招集ご通知

→ P7～9

お客様のために、商品の安全と品質を保証する・・・

DE(ダイドー・エンゲージメント)制度

～ダイドーグループのお客様へのお約束～



「業績志向の経営」の実行

1

「明確な方向と目標」

→ ●これに沿った計画を実行

2

業務の「見える化」

→ ●高品質な製品の供給
●高レベルなサービスの提供

3

「品質競争力」と「マーケティング競争力」

→ ●現場の技術とお客様のニーズを結びつける

具体的な事業戦略 ①

招集ご通知

→ P7~9

ウールを縦軸とした自社一貫工場からお客様にダイレクトに商品をお届けする
スーツビジネスの構築

**MILLION
TEX-Z**

の生地を使用

オーダースーツストア事業

MILLION CLUB

店舗展開
を推進

∴
**MILLION
CLUB**

The Suit Studio
RedTown C7-103



新たに、**既製スーツストア事業**も検討

具体的な戦略 ②

招集ご通知

→ P7~9

アパレル事業の
主力ブランド

NEWYORKER

50
周年

平成26年1月11日

ダイドークオリティの象徴である「ハウスタータン」



イメージの中心に据え
一目でニューヨーカーとわかる
スタイルを作り上げる



具体的な戦略 ③

招集ご通知

→ P7~9

中国マーケットにおける 拡販の推進

- 市場特性に適した
マーチャンダイジング力の向上
- 効果的な販売経路の充実
⇒ お客様にとって使いやすい
オンラインサービスの構築 など



▲ ニューヨークー オンラインストア (国内)

DAIDON
DAIDON CO., LTD. (株) 大東

具体的な戦略 ④

招集ご通知

→ P7~9

世界の工場から世界の市場としての存在感を高めている状況に対応して

中国工場群の再配置

- 5年・10年という時間軸の中で、
品質競争力・コスト競争力を強化
- 今秋、上海松江区(輸出加工区内)の縫製工場を強化

【現状】

紳士上着オーダー専門工場



【変革後】

スラックスを含めた
オーダー多能工場

具体的な戦略 ⑤

招集ご通知

→ P7～9

不動産賃貸事業（株式会社ダイナシティ）

小田原、秋葉原、千駄ヶ谷等の土地建物の有効活用・活性化を図る



【小田原ダイナシティ】

地域の皆様に愛され、地域に根差した
商業施設を目指す



具体的な戦略 ⑥

招集ご通知

→ P7~9

株式会社ダイドーインターナショナル

従 来

● OEM事業を中心に展開

今 後

● 業態変更（2つの事業に集約）

自社ブランドを取り扱う
小売事業

商社機能を中心とした
卸売事業

● パピー ● グリデカナ
● ファクトリーダイレクト

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P7~9

既存のコア事業

(衣料事業)



新たな事業展開

マニファクチャラー部門
からアジア、欧米に展開

- OEM生産
- オーダーメイドビジネス

得意な領域での付加価値の拡大

現在の市場に適応する企業に進化・変化

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P7～9

CSR（企業の社会的責任）

コンプライアンス（法令遵守）

ステークホルダーとの良好な関係構築

コーポレート・ガバナンス（企業統治）

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P7～9

経営の透明性

株主・投資家の皆様に対する迅速かつ正確な情報開示

企業情報の共有化

個人情報情報の保護

全役員・従業員への継続的な啓蒙



第89回 定時株主総会

平成24年6月28日

株式会社ダイドーリミテッド

